

・袋井市・
**緑の
基本
計画**

— 袋井市の緑地の保全及び
緑化の推進に関する基本計画 —

平成22年3月
袋 井 市

あいさつ

袋井市には、小笠山丘陵地などの森林や茶畑、伸びやかに広がる田園、太田川や原野谷川などの河川敷、御前崎遠州灘県立自然公園に指定されている浅羽海岸、さらには寺社や史跡、市街地の生け垣や花壇など、様々な「緑」があります。

「緑」は、人間をはじめ様々な生物の生存基盤として、私たちにやすらぎをもたらすとともに、魅力ある街並みや、うるおいのある生活環境の形成、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の低減、自然災害の発生防止に寄与するなど、様々な役割が期待されています。

このように、「緑」は、私たちが暮らしていく上で、欠くことのできない大切な資源です。

「袋井市緑の基本計画」では、「緑」の優れた機能を将来にわたって維持していくため、地域の特性を生かしながら、生活に身近な「緑」を市民・企業・行政が互いに協力して、保全・創出していく考え方をお示しました。

四季の彩り豊かに袋井らしさを演出する「緑」を、みんなで力をあわせて、大切に守り育てていくことで、「みんなで育てる 緑豊かな健康文化都市 ふくろい」を実現しましょう。

平成22年3月

袋井市長 原田英之



目次

第1章 計画の策定にあたって

1	計画策定の背景	1
2	計画の目的	1
3	計画の位置づけ	2
4	計画の区域と目標年次	2
(1)	計画の区域	2
(2)	目標年次	2
5	計画の対象とする緑の分類と役割	3
(1)	対象とする緑	3
(2)	緑の役割	5

第2章 緑の現況と課題

1	都市の現況	7
(1)	位置と気候	7
(2)	地形・水系	7
(3)	人口	9
(4)	土地利用	9
(5)	植生状況	9
2	緑の現況	12
(1)	施設緑地	12
(2)	地域制緑地	18
3	緑の課題	23
(1)	緑の量からみた課題	23
(2)	機能別の課題	25

第3章 緑の将来像と基本方針

1	将来像と基本方針の設定	27
(1)	将来像の設定	27
(2)	基本方針の設定	28

第4章 緑の配置方針

1	緑の配置の視点	29
2	機能別の配置方針	31
(1)	環境機能から見た配置の方針	31
(2)	レクリエーション機能から見た配置の方針	33
(3)	防災機能から見た配置の方針	35
(4)	景観機能から見た配置の方針	37
3	ゾーン別の配置方針	39
(1)	丘陵地ゾーン	39
(2)	田園ゾーン	39
(3)	水辺ゾーン	39
(4)	市街地ゾーン	39

第5章 緑の目標水準

① 目標水準の設定	41
(1) 開発における緑化の目標	41
(2) 公園緑地の整備目標	42

第6章 施設緑地の整備と地域制緑地の指定

① 施設緑地の整備	43
(1) 市民に身近な公園や利用しやすい広場	43
(2) 主要な都市公園等	43
(3) 治水対策と連携した公園緑地等	43
② 地域制緑地の指定	47
(1) 指定されているもの	47
(2) 指定を検討するもの	47

第7章 施策の展開

① 施策の体系図	49
② 施策の方針	50
(1) 歴史と文化を育む、豊かな緑の保全	50
(2) ゆとりとうるおいのある生活環境をつくる緑の創出	54
(3) 緑をみんなで育てる、協働のまちづくり	58

第8章 地域別の緑

① 北部地域	59
② 中央北地域	61
③ 中央地域	63
④ 中央南地域	65
⑤ 南部地域	67

第9章 計画の推進に向けて

① 計画の推進に向けた基本的な考え方	69
② 計画の推進に向けた行政の取組	70
(1) 庁内組織や関係機関との連携強化	70
(2) 多様な取組を支援する情報の提供	70
(3) 計画の実効性の確保	70
③ 協働のパターン	71
(1) 基本的な協働のパターン	71
(2) 具体的な事業等に基づく協働のパターン	72
④ おわりに	75
用語集	76